



平成29年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成29年1月31日

上場会社名 共立印刷株式会社 上場取引所 東
 コード番号 7838 URL http://www.kyoritsu-printing.co.jp/
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 倉持 孝
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役 管理本部長 (氏名) 佐藤 尚哉 (TEL) 03-5248-7800
 四半期報告書提出予定日 平成29年2月13日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年3月期第3四半期の連結業績(平成28年4月1日～平成28年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年3月期第3四半期	35,960	1.7	1,661	△10.0	1,466	△12.1	896	△13.0
28年3月期第3四半期	35,361	11.6	1,844	21.7	1,668	23.6	1,029	33.3

(注) 包括利益 29年3月期第3四半期 994百万円(△3.2%) 28年3月期第3四半期 1,028百万円(27.3%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年3月期第3四半期	18.43	18.34
28年3月期第3四半期	21.18	21.11

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
29年3月期第3四半期	50,032	15,927	31.7
28年3月期	47,541	15,549	32.6

(参考) 自己資本 29年3月期第3四半期 15,867百万円 28年3月期 15,505百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年3月期	—	5.50	—	6.50	12.00
29年3月期	—	6.50	—	—	—
29年3月期(予想)	—	—	—	6.50	13.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成29年3月期の連結業績予想(平成28年4月1日～平成29年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	48,800	1.6	2,310	△8.3	2,030	△10.6	1,330	△9.4	27.35

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
 新規 一社(社名) 、除外 一社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

29年3月期3Q	48,630,000株	28年3月期	48,630,000株
29年3月期3Q	149株	28年3月期	149株
29年3月期3Q	48,629,851株	28年3月期3Q	48,629,851株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件等については、添付資料3ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	P. 2
(1) 経営成績に関する説明	P. 2
(2) 財政状態に関する説明	P. 3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	P. 3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	P. 3
(1) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	P. 3
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	P. 3
3. 四半期連結財務諸表	P. 4
(1) 四半期連結貸借対照表	P. 4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	P. 6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	P. 8
(継続企業の前提に関する注記)	P. 8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	P. 8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間における我が国経済は、米新大統領の経済政策に対する期待感とともに米国や中国の経済指標の改善が重なり株式相場が上向き傾向にあるなか、為替円安基調による輸出企業の業績改善に加えて、良好な雇用情勢により個人消費に持ち直しの動きが見受けられます。

こうした環境のなか当印刷業界におきましては、書籍や雑誌などの出版市場が引き続き縮小傾向にあるなか、電子商取引の普及により通信販売市場においても紙媒体から商品購入する消費者減少が顕著になるなど、大変厳しい経営環境が継続しております。

こうした状況下にあつて、当社グループは、既存顧客からの受注量が減少する一方で、ダイレクトメール案件の新規顧客獲得や電子書籍に関連する受注案件拡充など、印刷事業の領域を広げることで売上高の確保を図っております。また収益面では、製造部門において引き続き生産性の向上を目指すなか、コスト管理の徹底、販売管理費の抑制などに努めております。また連結子会社においては、案件毎の収益管理やグループ内のシナジー効果を図ることにより、堅調な業績で推移しております。

これらの結果、当第3四半期連結累計期間の業績は、売上高は、359億6千万円となり前年同四半期と比べ5億9千8百万円（1.7%）の増収、営業利益は、16億6千1百万円となり前年同四半期と比べ1億8千3百万円（10.0%）の減益、経常利益は、14億6千6百万円となり前年同四半期と比べ2億1百万円（12.1%）の減益、親会社株主に帰属する四半期純利益は、8億9千6百万円となり前年同四半期と比べ1億3千3百万円（13.0%）の減益となり、増収減益となりました。

(売上高)

売上高は、359億6千万円となり前年同四半期と比べ5億9千8百万円（1.7%）の増収となりました。

商業印刷につきましては、引き続き流通折込チラシや通販カタログで受注量の減少が継続しておりますものの、建材カタログの受注量増加や各種ダイレクトメールの受注拡大への取り組みなどにより、前年同四半期比6億2千2百万円（2.4%）増加し、269億4千6百万円となりました。

出版印刷につきましては、旅行や流通関連の情報誌が受注量減少となりましたものの、フリーマガジンの受注拡大や連結子会社における文庫本及び電子書籍関連の受注量が増加したことなどにより、前年同四半期比3千8百万円（0.5%）増加し、81億6百万円となりました。

(営業利益)

営業利益は、16億6千1百万円となり前年同四半期と比べ1億8千3百万円（10.0%）の減益となりました。これは、各製造部門において生産性の向上やコスト削減に努めておりますものの、同業他社との受注競争による単価の下落に加えて、のれん償却費の増加などによります。

(経常利益)

経常利益は、14億6千6百万円となり前年同四半期と比べ2億1百万円（12.1%）の減益となりました。これは、営業利益の減益に加えて、支払利息が増加したことなどによります。

(親会社株主に帰属する四半期純利益)

親会社株主に帰属する四半期純利益は、8億9千6百万円となり前年同四半期と比べ1億3千3百万円（13.0%）の減益となりました。これは、経常利益の減益に加えて、固定資産除却損が増加したことなどによります。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

流動資産は、前連結会計年度末に比べて11.9%増加し、258億2千6百万円となりました。これは、現金及び預金やたな卸資産が増加したことなどによります。

固定資産は、前連結会計年度末に比べて1.1%減少し、242億5百万円となりました。これは、リース資産が増加したものの、建物及び構築物やのれんが減少したことなどによります。

繰延資産は、前連結会計年度末に比べて88.9%減少し、22万円となりました。これは、株式交付費が償却により減少したことによります。

これらの結果、資産合計は、前連結会計年度末に比べて5.2%増加し、500億3千2百万円となりました。

(負債)

流動負債は、前連結会計年度末に比べて8.2%増加し、192億8千8百万円となりました。これは、未払法人税等が減少したものの、短期借入金や支払手形及び買掛金が増加したことなどによります。

固定負債は、前連結会計年度末に比べて4.6%増加し、148億1千6百万円となりました。これは、長期借入金やリース債務が増加したことなどによります。

これらの結果、負債合計は、前連結会計年度末に比べて6.6%増加し、341億4百万円となりました。

(純資産)

純資産は、前連結会計年度末に比べて2.4%増加し、159億2千7百万円となりました。これは、利益剰余金が増加したことなどによります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

今後の見通しにつきましては、雑誌類の出版物に加えてチラシ類の商業印刷物におきましても、発行部数の減少が続くものと想定されます。そのような状況下で、既存顧客との取引高減少に加えて、商業印刷及び出版印刷ともに同業他社との受注競争が激化し、今後更なる受注単価の下落が見込まれます。引き続き生産性の向上を図るとともに設備の更新による市場ニーズの対応にも取り組み、受注拡大と利益の確保に取り組んでまいります。

当連結会計年度(平成29年3月期)の連結業績見通しにつきましては、売上高488億円、営業利益23億1千万円、経常利益20億3千万円、親会社株主に帰属する当期純利益13億3千万円を見込んでおります。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

(税金費用の計算)

税金費用については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

なお、法人税等調整額は、法人税等に含めて表示しております。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計方針の変更)

一部の連結子会社は、法人税法の改正に伴い、「平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱い」(実務対応報告第32号 平成28年6月17日)を第1四半期連結会計期間に適用し、平成28年4月1日以後に取得する建物附属設備及び構築物に係る減価償却方法を定率法から定額法に変更しております。

なお、当第3四半期連結累計期間において、四半期連結財務諸表への影響額はありません。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成28年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	11,539,862	13,675,964
受取手形及び売掛金	9,145,439	9,176,142
電子記録債権	964,574	1,225,274
たな卸資産	1,128,310	1,411,506
その他	440,339	476,222
貸倒引当金	△147,085	△138,729
流動資産合計	23,071,439	25,826,380
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	6,703,061	6,443,991
土地	5,794,845	5,794,845
リース資産(純額)	5,458,203	5,519,644
その他(純額)	2,276,371	2,324,445
有形固定資産合計	20,232,482	20,082,927
無形固定資産		
のれん	1,863,418	1,709,228
その他	119,128	100,291
無形固定資産合計	1,982,547	1,809,519
投資その他の資産		
退職給付に係る資産	7,225	9,138
その他	2,457,583	2,324,350
貸倒引当金	△211,764	△19,992
投資その他の資産合計	2,253,043	2,313,495
固定資産合計	24,468,073	24,205,942
繰延資産	2,026	224
資産合計	47,541,539	50,032,548

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成28年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	5,428,957	5,954,718
電子記録債務	4,943,872	4,654,977
短期借入金	600,000	1,600,000
1年内償還予定の社債	34,000	32,000
1年内返済予定の長期借入金	3,947,286	4,209,278
リース債務	925,493	1,003,152
未払法人税等	495,492	151,344
賞与引当金	373,018	191,476
その他	1,074,549	1,491,323
流動負債合計	17,822,668	19,288,271
固定負債		
長期借入金	7,924,948	8,536,121
リース債務	5,131,435	5,173,785
退職給付に係る負債	903,017	939,450
資産除去債務	31,559	31,992
その他	178,481	135,097
固定負債合計	14,169,440	14,816,446
負債合計	31,992,109	34,104,717
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,335,810	3,335,810
資本剰余金	3,329,940	3,329,940
利益剰余金	8,559,298	8,823,456
自己株式	△27	△27
株主資本合計	15,225,020	15,489,178
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	484,204	562,943
退職給付に係る調整累計額	△203,969	△184,236
その他の包括利益累計額合計	280,234	378,706
新株予約権	44,174	59,944
純資産合計	15,549,429	15,927,830
負債純資産合計	47,541,539	50,032,548

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年12月31日)
売上高	35,361,845	35,960,322
売上原価	30,292,258	30,912,857
売上総利益	5,069,587	5,047,465
販売費及び一般管理費	3,224,609	3,386,164
営業利益	1,844,977	1,661,300
営業外収益		
受取配当金	27,468	30,436
その他	18,042	7,390
営業外収益合計	45,510	37,826
営業外費用		
支払利息	217,551	229,287
その他	4,699	3,283
営業外費用合計	222,250	232,570
経常利益	1,668,238	1,466,557
特別利益		
投資有価証券売却益	14,123	-
新株予約権戻入益	-	642
その他	-	17
特別利益合計	14,123	660
特別損失		
固定資産除却損	16,539	41,215
その他	5,963	4,260
特別損失合計	22,502	45,476
税金等調整前四半期純利益	1,659,859	1,421,741
法人税等	630,100	525,394
四半期純利益	1,029,759	896,346
非支配株主に帰属する四半期純利益	-	-
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,029,759	896,346

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年12月31日)
四半期純利益	1,029,759	896,346
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	1,020	78,738
退職給付に係る調整額	△2,558	19,732
その他の包括利益合計	△1,537	98,471
四半期包括利益	1,028,221	994,818
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,028,221	994,818
非支配株主に係る四半期包括利益	-	-

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当第3四半期連結累計期間(自 平成28年4月1日 至 平成28年12月31日)

該当事項はありません。